

## C-23 被服材料の性質と衣服気候との関係

### その 1 化繊ブラウスについて

奈良女子大学 ○水梨サワ子  
奈良県山辺高校 渡会 和

最近、新しい被服材料の進出はめざましく又、その性質についての研究も多く見られるが布地のもつ色柄等も仕立て、着用者に適合することが何よりも大切であると同様に、私たちはこれらの材料試験による結果とそれを衣服として着用した場合の気候調節効果との間にどのような関連があるかを検したいと思い、被服型・被服構成を同一にした7種の化繊ブラウスの着装実験を行った。その結果、材料の保温性・通気性・吸湿性等と衣服気候との関係を比較検討した。概して、外気温の高い場合に於いては皮膚温・衣内温と材料の性質との間には関連性が少く7種とも大差ないが、衣服内湿度・温感等には差が認められた。